

宮代町郷土資料館だより

# えんがわ

第54号

## 企画展 身のまわりの生活史 10 器(うつわ)いろいろ

宮代町郷土資料館では、平成27年度第4回企画展として「身のまわりの生活史 10 器(うつわ)いろいろ」を開催しています。



私たちの暮らしは、実にさまざまなモノに囲まれています。その多くは衣食住にかかわ

るもので、長い歴史の中で生み出され、改良されて現在に伝えられているものです。そして、そういった数々のモノが、今では資料として寄贈・寄託され、資料館に収蔵されています。



この企画展では、私たちの生活に深いかわりのある道具である「器(うつわ)」をテーマに、

その「器(うつわ)」という漢字が持つ、物を入れおさめるもの。転じて道具。」という意味に注目し、関連した資料を材質や作り出された目的などの切り口で紹介しています。

この展示が、私たちの暮らしをいつもとは違った視点で見直す、あるいは、昔の暮らしぶりに思いをはせる、そのようなきっかけとしていただければ幸いです。企画展の開催期間は、平成28年5月8日(日)までです。期間中の休館日は、3月28日、4月4・11・18・25日、5月2日となります。開館時間は9:30~16:30です。



季節が春から初夏へかわる時期です。西原自然の森で木々の芽吹きを楽しみながら、展示をご覧にお越しになりませんか。

# 徳川家康画像や栗田口焼茶碗が指定文化財に

宮代町教育委員会では西光院所蔵の徳川家康画像や栗田口焼葵紋茶碗などを宮代町指定文化財に指定しました。今までは、西光院朱印状の付けたり（付属物）として指定されていましたが、その歴史的価値や重要性などから独立して指定されたものです。この他、西光院朱印状は御朱印箱と共に、西光院中世文書も江戸時代の写し文書と共に改めて指定されました。

徳川家康画像は元々、西光院内にあった西光院東照宮の御神体です。西光院東照宮は昭和27年の西光院の火災の際に焼失しましたが、それ以前は東側に向いて建っていました。

この徳川家康画像は「描表装」と呼ばれる描き方で、一文字や風帯なども一枚の絵に描かれています。非常に珍しいもので、日光山輪王寺など格式が高い寺社に残されているようです。

徳川家康画像が残るのは埼玉県内でも岩槻の慈恩寺や行田の東照宮、ときがわの慈光寺など数点のみですので非常に価値が高いと考えられます。西光院に伝わる話では徳川家光の時代に真言宗智山派の総本山智積院のトップであった日誉（西光院出身）の関係で徳川家から拝領

したと伝わります。

栗田口焼葵紋茶碗も徳川家光の時代に日誉との関係から拝領したと伝わります。栗田口焼は京都の三条大橋付近で焼かれた茶碗で京焼の一つです。江戸時代中期以降、栗田焼と呼ばれ一般的な日用品として流通しましたが、江戸時代前期は栗田口焼と呼ばれ、幕府や公家、門跡寺院の御用窯として存在したようです。

西光院所蔵の栗田口焼茶碗の底裏には「栗田口」と刻印が刻まれ、葵紋も江戸時代前期のタイプであることから江戸時代前期のものであることは間違いありません。栗田口焼の茶碗は非常に珍しく、京都国立博物館で行われた京焼の特別展でも栗田口の刻印があるものは2点のみですので非常に貴重といえます。栗田口焼の研究はまだ進んでいませんが、この茶碗は歴史的だけでなく、工芸的にも非常に優れたものと言えるでしょう。



絹本着色徳川家康画像



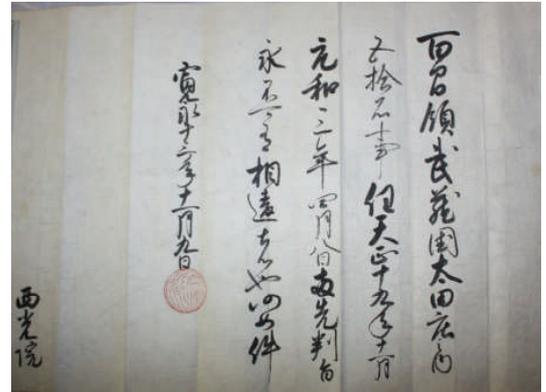
栗田口焼茶碗と「栗田口」の刻印

西光院朱印状は「西光院朱印状（12通）付抹茶茶碗（1点） 徳川家康画像（1点）」として平成3年2月21日に宮代町指定文化財に指定されていましたが、今回、西光院所蔵の指定文化財の見直しに伴い、新たに、「西光院朱印状 付 御朱印箱」として指定されました。

朱印状とは、将軍から大名や旗本、寺院などに対し、領地を確定させるために発給する古文書です。西光院は幕府から石高50石を認められた有力な寺院で、大名のように領地を持っていました。ちなみに名主などの村方三役も西光院領百間（東）村のみで構成されていたようです。

西光院には12通の朱印状が残っています。徳川将軍は15代ですが、6代将軍家宣と7代将軍家継は将軍継嗣後3年で死去していますので朱印状を発給していません。また、15代将軍慶喜も将軍継嗣後、間もなく大政奉還となりました。このため、西光院には将軍家より発給された12通の朱印状すべてが残っています。

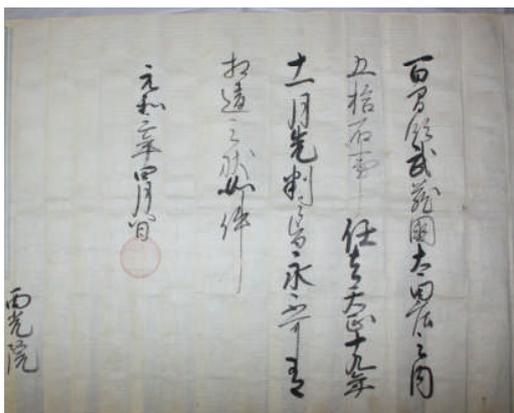
んが、2代将軍秀忠の朱印状には現在使用されていない折り目が確認されます。これらのことから、初代将軍家康、2代将軍秀忠の朱印状は現在の御朱印箱より小さな箱に納められていた可能性があります。御朱印箱は客殿や書院、庫裏の北側にあった御朱印蔵に納められていました。御朱印蔵は平成12年まで残っていました。



徳川家光朱印状



徳川家康朱印状



徳川秀忠朱印状

朱印状が納められていた箱を御朱印箱といいます。蓋の表面に徳川家の葵紋が描かれています。この葵紋も江戸時代前期のタイプです。御朱印箱も栗田口焼の茶碗や徳川家康画像と共に徳川家光の時代に日誉との関係から拝領したと伝わります。また、3代将軍家光以降の朱印状には不要な折り目はありませ



御朱印蔵と御朱印箱

西光院中世文書は従来、北条康成書状と北条氏房判物の古文書2通と太田資正判物写の写し文書1通の3点が指定されていましたが、今回の指定の見直しで、江戸時代に太田資正判物写と共に写されたと推定される北条康成書状写と北条氏房判物写も加えられました。この3点の写し文書は紙質やサイズも同じですので、江戸時代のある時期に写されたと推定されます。寺院の寺格が決まる以前に寺格を証明するものとして写されたのでしょうか。いずれにしても、江戸時代中期以前であることは間違いありません。

# 道仏北遺跡に文化財案内板

道仏地区のきりかぶ公園に道仏北遺跡を説明する文化財案内板が設置されました。道仏北遺跡は縄文時代早期後半（約7,000年前）から中期初頭（約4,700年前）にかけての集落です。この頃は宮代町にも海が来ており、海辺の崖上に集落が営まれていたと推定されます。

文化財案内板は道仏北遺跡で35か所目になります。文化財案内板を活用してウォーキングなどを行ってみてはいかがでしょうか。なお、この文化財案内板はふるさと納税による文化財保護への基金で建てられました。これからも、ご協力よろしくお願いたします。



## 資料館日誌抄

- |         |   |        |  |
|---------|---|--------|--|
| 10月31日～ | 特別展「道中日記 江戸時代の旅」                                    | 2月17日  | 第3回文化財保護委員会                              |
| 12月27日  |   | 2月19日  | 百間小学校1年生 糸車・かまど見学(48名)                   |
| 11月3日   | アート散歩 見学(11名)                                       | 2月20日  | みやしろ市民ボランティアガイドクラブ鎌倉<br>街道ウォーク 職員派遣(21名) |
| 11月6日   | 北浦和針ヶ谷地区社会福祉協議会 笠原小・<br>新しい村・ホツケ田見学 職員派遣(25名)       | 2月24日  | 東小学校3年生 昔のくらし・道具(50名)                    |
| 11月11日  | 百間小学校1年生 校外活動(46名)                                  | 3月1日   | みやしろ姫神ウォーク 資料館見学(36名)                    |
| 11月13日  | 春日部市谷原2丁目サロン会 見学(15名)                               | 3月1日   | フローラ杉戸 資料館見学(12名)                        |
| 11月15日  | メディカルフローラ久喜 資料館見学(15名)                              | 3月3日   | 春日部さくら物語 資料館見学(6名)                       |
| 11月18日  | 東遺跡試掘調査   | 3月12日～ | 企画展「身のまわりの生活史10<br>5月8日<br>～ 器いろいろ」      |
| 11月19日  | 東遺跡試掘調査   | 3月13日  | 歩く会パル21 資料館見学 (27名)                      |
| 11月23日  | 東地区敬老会 職員派遣(50名)                                    | 3月17日  | ツクイさいたま岩槻 資料館見学(30名)                     |
| 11月28日  | 特別展講演会「江戸時代の旅と<br>道中日記」(24名)                        | 3月17日  | 宮代特別支援学校 資料館見学(10名)                      |
| 12月10日  | 百間小学校4年生 資料館見学(74名)                                 | 3月26日  | 県博友の会資料館見学(50名)                          |
| 12月12日  | 特別展講演会「江戸時代の旅を支えた人々<br>～ 粕壁宿を中心に」(16名)              | 3月27日  | 琵琶のしらべ(75名)                              |
| 12月13日  | 歴史ウォーク「粕壁宿を歩く」(19名)                                 |        |  |
| 12月13日  | メディカルフローラ久喜 資料館見学(8名)                               |        |  |
| 12月16日  | 百間中学校3年生総合学習「昔の服装」(1名)                              |        |  |
| 12月17日  | 百間中学校1年生総合学習「水害調査」(6名)                              |        |  |
| 12月23日  | 第2回文化財保護委員会   |        |  |
| 1月9日～   | 埼玉県立川の博物館 巡回展「地面の下を<br>3月6日<br>のぞいてみよう～埼玉の地下に潜む自然誌」 |        |  |
| 1月10日   | 中寺地区先輩を励ます会 職員派遣 (50名)                              |        |  |
| 2月 2日   | 百間小学校3年生 昔のくらし・道具(59名)                              |        |  |
| 2月 4日   | 須賀小学校3年生 昔のくらし・道具(79名)                              |        |  |
| 2月 5日   | 笠原小学校3年生 昔の家・昔の道具(52名)                              |        |  |
| 2月 9日   | 東条原宿屋敷遺跡試掘調査  |        |  |
| 2月16日   | 東小学校3年生 昔のくらし職員派遣(50名)                              |        |  |
| 2月17日   | 蓮田特別支援学校 社会科見学(4名)                                  |        |  |

## 資料館寄贈者名簿 (敬称略)

- 青木 功 (史料)、長野 統 (史料)、並木 勇 (史料)  
中村 豊 (史料)、赤石幸夫 (史料)、北川 瑩 (書籍)

### 宮代町郷土資料館だより えんがわ 54号

発行日 平成28年3月29日

発行 宮代町郷土資料館

郵便番号 345-0817

住所 埼玉県南埼玉郡宮代町字西原289番地

電話番号 0480-34-8882

H P <http://www.town.miyashiro.saitama.jp>